

## 2024年度 年間指導計画

教科（福祉）科目（介護実習）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（普通科福祉教養コース/福祉コース） 単位数（2）

使用教科書		なし																													
使用副教材		日本医療企画「介護職員初任者研修テキスト」																													
目 標		介護に関する基礎的な知識を習得し、その重要性を理解するとともに、社会福祉活動を行うために必要な基礎的な能力と態度を体験の中で身につける。																													
<b>学 習 内 容</b>																															
	月	行事	単元・教材	学習の目標（B基準）	観点別評価			評価方法・課題等																							
					知技	思判表	主体																								
前期	4	始業式	介護実習前準備 実習時配布カード作成 実習記録	・期限までに計画的に取り組むことができる。 ・介護実習の目的を理解し、積極的に参加することができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	提出物																							
	5	前期中間考査	実習記録冊子作り・説明 施設オリエンテーション	・オリエンテーションで質問しながら記録できる。 ・日々健康に留意しながら、前向きな取り組みができる。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	授業態度 オリティの準備の様子																							
	6		介護実習の準備	・実習担当者の指示に従い介護の実施ができる。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	巡回時の様子 実習担当者評価 実習記録																							
	7	前期期末考査	介護実習（5日）	・これまでの学習を活かしながら、実習記録を書き、きちんと提出できる。 <u>※校外実習については、感染症対策の点から、実施可能な時期・方法で行う（実施不可能な場合は、福祉医療現場DVD視聴等も活用）</u>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																								
	9	10		実習後の振り返り 意見交換 実技情報交換 *介護研修内容での校内演習	・テーマに沿った振り返り及び意見交換が積極的に行える。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	授業態度 グループワークの様子 レポート																						
後期	11	秋休み 文化祭	介護現場の取組	・介護専門職について、その役割や重要性が理解できる。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	12	後期中間考査	実習についての成果発表	・専門職の役割、協働について理解ができる。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	1	後期期末考査	介護実習のまとめ 発表会	・介護学習を振り返り作文を書き、成果発表ができる。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	作文 発表時の様子																							
学習方法		<p>授業：①提出物の期限を守る。②授業の準備を大事にする。③板書事項及び口頭での内容もメモを心掛ける。④資料や研修テキストを読み、わからない漢字や語句は調べる。⑤忘れ物をしない。</p> <p>実習：①準備をきちんと行う。②目標を立て積極的に行う。③質問を大事にし、丁寧に1つずつ行う。④実習記録を丁寧に書く。期限を守る。⑤振り返りを大事にする。</p>																													
評価方法		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価方法</th> <th>主体的取組</th> <th>思考判断表現</th> <th>知識技術</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業参加</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>定期考査</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>校外実習</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>記録・課題</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>実習への意欲を様々な取り組みから評価します。自ら探求していく姿勢、限られた時間の中で、体験できる内容を前もってイメージして計画し、職員の方と話しをしながらすすめていく態度も大切です。授業でも質問等の発言及び他の人の発言を受けた前向きな対応を評価します。また積極的な実習や演習等への参加、記録の取り方も現場の記録にならない、丁寧にできる限り漢字を使って記録します。ワークシートはできるかぎり空欄のないように心がけます。提出物・課題は提出日と内容（記入内容及び整理の仕方）で評価します。定期考査は点数のみでなく、その記入の仕方や考査前後の取り組み方も評価します。</p>						評価方法	主体的取組	思考判断表現	知識技術	授業参加	◎	○	○	定期考査	○	◎	◎	校外実習	◎	◎	○	記録・課題	◎	◎	○				
評価方法	主体的取組	思考判断表現	知識技術																												
授業参加	◎	○	○																												
定期考査	○	◎	◎																												
校外実習	◎	◎	○																												
記録・課題	◎	◎	○																												

## 2024年度 年間指導計画

教科（ 福祉 ） 科目（ 介護福祉基礎 ）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（ 普通科福祉教養コース/福祉コース ） 単位数（ 2 ）

使用教科書	実教出版「介護福祉基礎」																													
使用副教材	日本医療企画「介護職員初任者研修テキスト」																													
目 標	福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行う等を通して、人間の尊厳を支え自立支援を行うために必要な基礎的な資質・能力を身につける。																													
<b>学 習 内 容</b>																														
	月	行事	単元・教材	学習の目標（B基準）	観点別評価		評価方法 課題等																							
					知技	思判表 主体																								
前 期	4	始業式	2年次の続き（社会保険他関連制度）	・社会福祉分野の調べ学習の成果発表ができる。	■ ■ ■		発表 スライド																							
	5	前期中間考査	介護職員初任者研修	・介護が目指すものについて理解できる。	□ ■ □		定期考査 小テスト 授業参加の 様子																							
	6		介護職の役割、介護職の安全 介護職員の職業倫理	・介護職の役割について理解できる。 ・介護職員の職業倫理について理解できる。	□ ■ □ ■ □ □																									
	7		多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解 介護におけるコミュニケーション 介護保険制度	・多様なサービスや働く現場について理解できる。 ・コミュニケーションの基本を理解できる。	■ □ □ ■ ■ □																									
	7	前期期末考査		・介護保険制度の概要が理解できる。 ・介護実習への心構えができる。 ・目標を立てることができる。	■ □ □ □ ■ ■ □ ■ □		実習記録簿 実習後のア ンケート 演習																							
	9	秋休み	実習記録より振り返り	・実習の振り返り、まとめが期限内に丁寧 にできる。	■ ■ ■		定期考査																							
	10		障害者総合支援制度について 医療との連携とリハビリテーション	・障害者総合支援法の概要がわかる。 ・医療専門職の役割と連携の必要性を理解 できる。 ・リハビリテーションの意味と種類、基本 的な方法を理解することができる。	■ □ □ ■ ■ □ ■ □ □		記録 事例検討レ ポート（課 題）																							
後 期	11	後期中間考査	介護事例研究	・ICFの考え方を理解できる。	■ ■ □																									
	12			・事例について互いに意見をだし検討でき る。	■ ■ ■																									
	1	後期期末考査	福祉教養コースで学んでの感想・発表 介護実践の振り返り	・3年間のまとめができる。	■ ■ ■		作文 発表の様子																							
学習方法		授業：①授業に参加し記録をとる。②実習に向かうための準備や実施後のまとめを期限を守って行う。③周囲の取り組みにも協力する。実習：①準備をスムーズに行える。②目的を理解し日々の目標を立てることができる。②学習を生かし積極的に行う。③記録を丁寧にいき期限を守って提出する。																												
評価方法		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">評価方法</td> <td style="width: 10%;">主体的取組</td> <td style="width: 10%;">思考判断表現</td> <td style="width: 10%;">知識技術</td> </tr> <tr> <td>授業参加</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定期考査、小テスト</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>記録簿、アンケート</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>ノート、ファイル</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>課題、作文等</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> </table> <p>授業は事前にテーマを確認し、授業中の自ら考えた質問や発言及び他の人の発言を受けた前向きな対応を評価します。また積極的な実習や演習への参加も大切です。記録の取り方も大事です。丁寧にできる限り漢字を使って記録します。ワークシートはできるかぎり空欄のないように心がけます。提出物・課題は提出日と内容（記入及び整理の仕方）で評価します。定期考査は点数のみでなく、その記入の仕方や考査前後の取り組み方も評価します。</p>					評価方法	主体的取組	思考判断表現	知識技術	授業参加	◎	○		定期考査、小テスト	○	◎	◎	記録簿、アンケート	○	○	◎	ノート、ファイル	○	○		課題、作文等	○	○	◎
評価方法	主体的取組	思考判断表現	知識技術																											
授業参加	◎	○																												
定期考査、小テスト	○	◎	◎																											
記録簿、アンケート	○	○	◎																											
ノート、ファイル	○	○																												
課題、作文等	○	○	◎																											

**2024年度 年間指導計画**

教科（福祉）科目（生活支援技術）

（ 3 ） 学年 学科・コース名（普通科福祉教養コース/福祉コース） 単位数（4）

使用教科書		実教出版「生活支援技術」																												
使用副教材		日本医療企画「介護職員初任者研修テキスト」																												
目 標		福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行う等を通して、適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な基礎的な資質・能力を身につける。																												
<b>学 習 内 容</b>																														
	月	行事	単元・教材	学習の目標(B基準)	観点別評価		評価方法 課題等																							
					知技	思判表 主体																								
前期	4	始業式	介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解 老化の理解 認知症の理解 高齢者に多い疾病の理解 介護実習	・利用者のところとからだのしくみや認知症、生活習慣病等の基礎的な理解ができる。	■	■	□	定期考査 授業・演習参加状況 レポート																						
	5	前期中間考査																												
	6 7	前期期末考査																												
	9 10	秋休み	障害（障がい）の理解	・「障害」「障がい」について考えることができる。 ・障がい者の心理、行動特性、家族の心理等を理解し、支援につなげることができる。	■	■	□	定期考査 授業・演習参加状況 レポート																						
後期	11	文化祭	ところとからだのしくみと生活支援技術 ～居住環境整備、移動・移乗、生活と家事、清潔保持、整容、排せつ、睡眠～ 終末期介護 介護過程の基礎的理解 総合生活支援技術演習	・生活支援技術の基本的な考えが理解できる。 ・実習中で学んだ支援技術の共有ができる。 ・終末期介護の基本が理解できる。 ・介護過程が何か説明ができる。事例で展開ができる。 ・生活支援技術でもつべき視点とそれを支える技術をつなげて理解できる。	■	■	□																							
	12	後期中間考査				□	■		□																					
	1	後期期末考査			振り返り（修了試験含む）	・修了試験で前向きな取り組みができる。	■		■	■	修了試験結果 定期考査																			
学習方法		授業：①授業での話を記録し、板書事項をノートに書く。②プリントのまとめをする。③質問や課題発表をする。 実習：①目的及び方法を知る。②実習先で目標に向け、実習指導者のもと積極的に行う。③実習記録を作成する。																												
評価方法		<table border="1"> <tr> <th>評価方法</th> <th>主体的取組</th> <th>思考判断表現</th> <th>知識技術</th> </tr> <tr> <td>授業態度</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定期テスト</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>確認テスト</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>ノート・ファイル等提出物</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>課題提出物</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	評価方法	主体的取組	思考判断表現	知識技術	授業態度	◎	○		定期テスト	○	◎	◎	確認テスト	○	○	◎	ノート・ファイル等提出物	○	○	◎	課題提出物	○		○	授業は事前にテーマを確認し、授業中の自ら考えた質問や発言及び他の人の発言を受けた前向きな対応を評価します。また積極的な演習等への参加も大切です。記録の取り方も大切です。丁寧にできる限り漢字を使って記録します。ワークシートはできるかぎり空欄のないように心がけます。提出物・課題は提出日と内容（記入及び整理の仕方）で評価します。定期考査は点数のみでなく、その記入の仕方や考査前後の取り組み方も評価します。			
評価方法	主体的取組	思考判断表現	知識技術																											
授業態度	◎	○																												
定期テスト	○	◎	◎																											
確認テスト	○	○	◎																											
ノート・ファイル等提出物	○	○	◎																											
課題提出物	○		○																											